

四條畷市役所・大阪商業大学横見ゼミナール連携事業

「なわて歴史絵巻物語ロゴ作成プロジェクト発表会」を行いました

8月9日（木）、大阪商業大学にて「なわて歴史絵巻物語ロゴ作成プロジェクト」の発表会を実施しました。当日は、市役所と四條畷市文化観光協議会から3名、本学から3名の方々にご参加いただき、私たち横見ゼミナール13名を合わせ、計19名で発表会を行いました。

今回のプロジェクトは、四條畷市役所産業観光振興課の産業振興アドバイザーである扇谷 昭さんからの依頼で発足しました。ゼミの授業で扇谷さんに四條畷市についてのレクチャーを実施していただいた際に、観光可視化戦略としての「なわて歴史絵巻物語」についてのお話も聞かせていただきました。「なわて歴史絵巻物語」とは、四條畷市の歴史や歴史的遺産等を徹底検証し、行政と市民が一体となり、地域資源の可視化を仕掛けようとするものです。

その「なわて歴史絵巻物語」のロゴマークを、私たち横見ゼミ生が作成することとなりました。ロゴ作成にあたり横見ゼミ7名でプロジェクトメンバーを構成し、2つのグループに分かれて発表しました。



▼学生の発表の様子

▲扇谷さんによる趣旨説明の様子

▲ロゴの講評の様子

四條畷の歴史や自然をいかにロゴとして表わすのか試行錯誤し、全10種類のロゴを発表させていただきました。1からロゴを考えるのはとても大変でしたが、ロゴを作成していく上で今まで知らなかった四條畷の歴史などを知ることができ、とても貴重な体験をさせていただくことができました。また、私たちの考えたロゴについて、一人ひとり貴重な意見や感想をいただき、とても意義ぶかい1日となりました。

▼参加者全員で記念撮影

